防災キャンプ ～避難所における運営や生活を体験～

▲ダンボールベッド　足をのばせるか確認中

7月22日、23日の2日間、中央公民館にて豊浦中学校3年生15人を対象に防災キャンプが行われました。

避難所の運営・生活を体験するプログラムや災害時にどの道から避難するか、「逃げ地図」を作り、現地を調査して、実際に通れるかなどを確認しました。

また現地調査では、社会福祉協議会職員の協力により、車いすで避難が可能かどうか実際に車いすに乗り、一つ一つ避難経路の確認をしていました。

▲逃げ地図　地図を見て避難経路をつくる

▲フィールドワーク　車いすで避難できるか確認

自主防災組織結成への助成

【自主防災組織とは】

「自分たちのまちは、自分たちで守る」という「共助」の考えのもと、地域住民によって結成する、防災組織です。

【なぜ防災組織は必要なのでしょう】

大地震などにより、被害が同時多発的に発生してしまうと、消防や警察、町などの防災機関の力だけでは、すべての災害に即座に対応することは困難です。町民の皆さん一人一人の力が必要になります。

いざというときには、町民の皆さんがみんなで助け合って避難をしたり、負傷者などを助けなければなりません。しかし、日頃からの「備え」がなければ満足な活動ができません。そうならないために、日頃から訓練をするなどの「備え」が大切です。

【豊浦町の自主防災組織】

豊浦町の自主防災組織は、令和4年6月末現在、9自治会で組織が結成されております。

【防災組織結成への助成】

町では自主防災組織を結成するときに避難行動要支援対象者名簿の整理に助成し（人数×500円）、また防災用品の購入に対し予算の範囲内で交付金を交付しています。（1団体につき1回のみの交付）

自主防災組織を結成したいなどの相談は随時受け付けしておりますので、ぜひご相談をお願いいたします。

問　地方創生推進室 交通防災係
☎83-1417